

今日からはじめよう！ ごみのダイエット通信

ごみをダイエットするポイントは「生ごみ」と「雑紙」を減量することです。

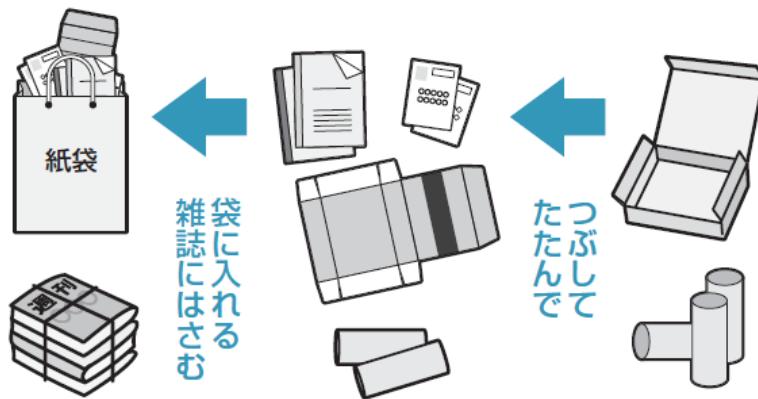
今月は、「雑紙」のダイエットを紹介します。

「雑紙」とは…

ティッシュペーパーやスナック菓子の箱、トイレットペーパーや家庭用ラップの芯、はがきやダイレクトメール、包装紙や使い切ったノートなど、名刺サイズより大きな紙類のことを「雑紙」と呼んでいます。町では、これらの雑紙を資源化する取組みを進めています。

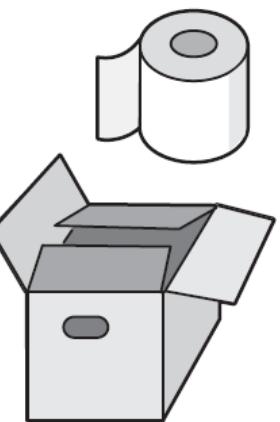
どうやって出すの？

ビニールや金具はとりのぞいて、プリントや包装紙は、「グチャグチャ」に丸めないで「たんて」、お菓子やティッシュペーパーの空箱、トイレットペーパーの芯は、「つぶして」から「紙袋」に入れるか、雑誌の間に「古紙」の収集日に出してください。



分別するとどうなるの？

分別した雑紙は、資源として「トイレットペーパー」や「ダンボール」に生まれ変わります。



それだけでなく、可燃ごみの量を減らすことができ、ごみ袋代の節約にもつながります。さらに、皆さんの取組みで、ごみを燃やすことで発生する二酸化炭素を減らすこともでき、地球温暖化の防止にも貢献できます。

「ごみの減量化」は、町にとって大きなテーマです。皆さんのご協力をお願いします。

ごみのダイエット策を教えてください

皆さんが日ごろ、ご家庭で実践している取組みがあれば教えてください。

ごみに関する疑問や質問でも構いません。お待ちしています。